

2-3 その他の項目のまとめ

マネジメントとリーダーシップと職場の競争力に加えて、その他の項目群に関しても、項目のまとめをデータから解析的に導き出すこととした。因子分析の結果から、個別の項目は大きく以下のようにまとめを見せた。本報告書では、項目ごとの回答を単純集計を通して検討するにあたって、以下のまとめを用いることにする。

フォロワーシップ（上司向け調査 Q10、部下向け調査 Q9）

職場で受ける部下からのサポート（4項目）は、因子分析の結果から、部下のフォロワーシップとして1つにまとめられた。

タイムマネジメント（上司向け調査 Q11）

因子分析の結果から、①時間的制約（3項目）と②時間配分（2項目）にまとめられた。

ストレス（上司向け調査 Q11）

上司の感じる精神的負担やストレス（3項目）は、因子分析の結果から、ストレスとして1つにまとめられた。

職場環境（上司向け調査 Q12、部下向け調査 Q10）

職場で時間と労力が求められる要因に関する質問は、因子分析の結果から、①内部環境整備（組織活性化）（4項目）と、②外部環境把握（関係先・市場動向）（2項目）と、③職場管理（管理業務・会議）（2項目）に分けられた。

シェアド・メンタルモデル（上司向け調査 Q13、部下向け調査 Q11）

上司と部下それぞれに対して、職場において価値観やものの考え方や期待される行動が共有されている程度について、3項目で質問を行った。因子分析の結果から、シェアド・メンタルモデル（価値観の共有）として1つにまとめられた。

このように相互に関連する項目を、上司データと部下データをつなげたデータを因子分析することによって、大きなまとめを見出すことができた。以下では、上司向け調査と部下向け調査を分けて、立場の違いを比較しやすい形で集計する。